

WEEKLY REPORT No.1332

<本年度会長方針>

もっと知ってもらおう 我々の活動を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 田崎 雅三 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 丹下 富博 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1560回例会

水と衛生週間

平成28年3月24日(木)

卓話

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 会員 56名

48名中39名出席

出席率 81・25%

前々回出席率 80・85%

例年プログラム

★感謝状披露

・愛知県東警察署より

★春日井社会奉仕委員長

・危険ドラッグ撲滅

★大原クラブ奉仕委員長

・ニコニコポロシャツ報告

★卓話

ロータリーソング

「われらひまわり」

指揮者 渡辺 観永
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

藤田保健衛生大学医学部
耳鼻咽喉科教授 内藤 健晴さん

ピクチャー

名古屋栄RC
10-11年度西名古屋分区分
ガバナー補佐 西村 忠郎さん

ニコボックス

内藤健晴先生の卓話、楽しみにして参りました。

名古屋栄RC 西村 忠郎さん

藤田保健衛生大学医学部耳鼻咽喉科教授 内藤健晴さん、卓話よろしくお願いたします。危険ドラッグ撲滅キャンペーン協力ありがとうございました。

田崎 雅三・酒井 修

内藤先生、本日はよろしくお願いたします。大原 敏正

内藤先生、御多忙のところ卓話をありがとうございます。

小野 定男

弟が卓話をさせて頂きます。よろしくお願いたします。内藤 明

昨日のゴルフ部例会、スプリングフィールドCCで優勝させて頂きました。ポテトチップスグリーン楽しませていただきました。佐々木さん、ゴルフ部会の皆様、ありがとうございました。岡村 隆徳

先週の危険ドラッグ撲滅キャンペーン、皆様大変おつかれさまでした。浅野さん、草野先生、ありがとうございました。春日井和良

皆様、3月17日はおつかれさまでした。横井 衛

小野さん、ありがとうございます。尾上 昇

会長挨拶 (歴代会長挨拶)

第25代会長(88-89年度) 小澤 幸男

私は88-89年度に会長を務めました。ちょうど25周年記念の時でした。それに前年より記念事業委員



会の吉田隆彦委員長と打ち合わせをしていました。

内容はホームページの動画にアップしてありますので新しく入会された方はご覧ください。

メインイベントは大須観音にて新能を開催することでした。大須観音でも初めての試みで舞台の場所、音響、照明そして最大の問題点は当日のお天気でした。結果的には映像にあるように全て順調に運び、多くの観客にもご覧いただき無事に終えました。

現在の田崎さんは32年度の会長として、それまでのそれぞれの会長の年度には様々な社会的な出来事があったかと思えます。私が入って1か月後のベルリンの壁の崩壊、湾岸戦争、国際センタービル突入、イラク戦争等がありました。

私の年度には丁度、9月の新能の時くらいにリーマンショックが起きました。私は来月で父親の会社をサラーマンを辞めて戻り40年ですが、その時が最大のピンチでした。

注文が激減して、メーカーですから月曜日、火曜日と水曜日だけ工場を稼働して木曜日以降はお休みという事が続きました。その中の会長職でしたが、今は退会されました太田裕幹事さんはじめ、みなさんに助けていただいていた無事務めることができました。感謝しています。

それとちょうど新能の打ち上げを徳川園で開く前日にノーベル物理学賞発表がありまして、幼友達の小林誠君が受賞しまして、中日新聞にコメントが出て、またテレビに何回か出てしまいました。

また、私事ですが家族忘年会の当日に父親が危篤になり、出席することが出来ませんでした。

歴代会長挨拶の趣旨を、もっ一度会長になったらしてみたい事、と田崎さんが最初におっしゃいましたが挨拶の内容を仕事に関係ある事柄を話せる業種でしたらいいですが、物作りをしていますと寸法精度が100分の1、1000分の1ミリと云っても何の面白さもありませんので、趣味の音楽、映画、学生時代にやっていたスポーツ、時事の話題を取り上げてお話ししました。

仮定の話でもう一度の時は、匠の世界の話をつらつらと聞きたいと思えます。

最後に、先ほど田崎会長がおっしゃいました老人介護施設への音楽顧問は、過去に16回行ってきま

した。17回目は4月17日に荒井さんの紹介の施設へ伺います。協力いただける方は今日の案内にて「返事ください」。

卓話
「花粉症のお話」

藤田保健衛生大学医学部
耳鼻咽喉科教授
内藤 健晴さん



(原稿は次号以降に掲載致します。)

感謝状披露
「危険ドラッグ撲滅キャンペーン」



3月17日(木)開催、STOP・THE「危険ドラッグ」撲滅キャンペーンへの活動に対し、愛知県東警察署より、感謝状を頂きました。

その他・お知らせ

派遣青少年交換生 報告

「フランスレポート」(続き)

青少年交換生 渡辺 玄

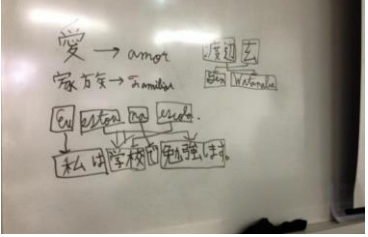
こんにちは、渡辺玄です。フランスに来て、7ヶ月が経ちました。7ヶ月目になって、ようやく学校の授業内容が分かるようになりました。僕のいるジュスカバでは、先月と同様に晴れたり強い雨が降ったりを繰り返しています。ただ、今月は先月のように雨によって川の水が溢れたりということはありませんでした。

1月25日、約一ヶ月間の長い夏休みが終わり、僕の通っているCOC Pracicaba (ジュスカバ)の授業が始まりました。学校に到着してとても驚いたのですが、いきなり学年が上がっていました。(今まで僕はジュスカルの学年で高校2年生でしたが、この日からジュスカルの学年で高校3年生になりました。)後に分かりましたが、ジュスカルの学校は二学期制で、新年度は1月末から2月に始まり、日本と違って入学式や授業式、終業式などといった行事



学校は二学期制で、新年度は1月末から2月に始まり、日本と違って入学式や授業式、終業式などといった行事

はないそうです。また、前期は2月から6月、後期は8月から12月なのでです。その事を全く知らなかったため、この日は何が起きているのか状況が理解できず、ただただ困惑していました。今ではもう状況を理解し、新しい学年で毎日様々な授業を受けています。



1月29日、学校の歴史の授業で日本語を書きました。この日の歴史の授業は言語の形成について、表意文字やヒエログリフなどの勉強をしたのですが、授業の話の流れで先生から「何でもいから、日本語を書いてくれないか」と言われ、書くことになりました。唐突に言われたのでこんな言葉を書けばいいのか分からず、クラスメート達に「どんな日本語を知りたい?」と尋ねて、「この言葉を日本語で何とこのか知りたい!」と言われたものを書きました。書き終わった時に、数名のクラスメートが「何これ!日本語ってこんなに難しいの?」と云っていたのがとても印象的でした。いきなり

事だったのであまりうまく対応することは出来ませんでした。日本

経験でした。

2月12日から翌13日まで、ROTEXの旅行でサンパウロのDesfile das Carnecasという名前のカーニバルを見に行きました。13日の午前0時から7時半までカーニバルが続きました。カーニバルのパレードは7部構成くらいで、1部約50分から1時間くらいの時間がありました。陽気なカーニバルの音楽とリズムに合わせて、大勢の観客がサンバを踊っていたり、手を振っているのを見て、音楽が人に与える力は凄いなと感じました。気がついていたら、僕もリズムに合わせて手拍子を打っていました(笑)



それぞれのパレードにそれぞれの特徴があり、音楽もサンバの踊りも衣装も全て違ってとても面白かったです。テレビなどでカーニバルのパレードは見たことがあります

が、こうして初めて実際に目の前でカーニバルのパレードを見るのとは伝わってくる迫力が全然違いました。これで、僕の2月分のレポートは終了です。これからもうそろそろしくお願ひします。



4月7日(木)例会の案内
SPEAK OUT DAY
友達を呼ぼう例会

4月14日(木)例会の案内

卓話

「ジュンコロ、フレイル」
国立長寿医療研究センター
高齢者総合診療科医長
フレイル予防医学研究室長
佐村 昭久さん

紹介者: 武藤恵美子さん

広報委員会 前田 隆久
大澤 伸悟・杉浦 令淑
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。